

全建発第7－083号
令和7年 7月 9日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

第714回建設技術講習会（道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題）
開催のご案内について

謹啓 本協会事業について、平素よりご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、標記建設技術講習会を別紙のとおり開催いたします。

本講習会は、道路部門では、道路行政をとりまく最近の情勢、サービスレベルに着目した道路施策、道路メンテナンス、道路交通安全対策と自転車の利用環境整備、道路の防災対策と無電柱化、地方創生・観光を加速する人中心のみちづくり・拠点づくり等について学ぶことを目的としています。

港湾・漁港部門では、港湾政策の動向、四国地域の港湾行政、港湾におけるi-Constructionの取組、カーボンニュートラルポートの形成、港湾における防災・減災対策の動向、漁港漁場行政に関する施策の体系と今後の展望等について学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

第714回建設技術講習会（道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題）
開催のご案内について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本協会は、国土交通省・農林水産省をはじめ、都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約5.6万名で構成されています。

建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上、連携・交流の促進を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び、良質な社会資本の整備・保全を通じて、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本協会の講習会は、道路、河川等各部門の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからのインフラの維持管理・更新等、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げております。また、講師には建設行政等の各分野に造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察等、業務に直接役立つ内容となっております。

この度の標記建設技術講習会は、道路部門では、道路行政をとりまく最近の情勢、サービスレベルに着目した道路施策、道路メンテナンス、道路交通安全対策と自転車の利用環境整備、道路の防災対策と無電柱化、地方創生・観光を加速する人中心のまちづくり・拠点づくり等について学ぶことを目的としています。

港湾・漁港部門では、港湾政策の動向、四国地域の港湾行政、港湾におけるi-Constructionの取組、カーボンニュートラルポートの形成、港湾における防災・減災対策の動向、漁港漁場行政に関する施策の体系と今後の展望等について学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨をご理解の上、本講習会を研修の一環としてご活用いただき、貴機関職員のご参加についてご高配賜りますようお願い申し上げます。

謹白

(一社)全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com
--

第714回建設技術講習会のポイント



一般国道11号大内白鳥バイパス事業

道路、港湾・漁港行政の担当者必聴！業務に直結する最新情報

○開催日：令和7年9月10日（水）～9月12日（金）

○開催場所：香川県高松市

○テーマ：道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題〈2会場〉

○主な講義内容

国土交通本省・水産庁の講師による

「道路行政をとりまく最近の情勢について」「港湾政策の動向」「漁港漁場行政に関する施策の体系と今後の展望」ほか、各分野における最新の施策と取組を紹介！

○現場研修

- ・建設現場の生産性向上に資する取組を試行・展開中 一般国道11号大内白鳥バイパス事業〔四国地整〕
- ・橋長653.5mの高架橋整備 橋梁上下部工を施工中

県道円座香南線（地域高規格道路）空港連絡道路整備事業〔香川県〕

- ・海上作業船からの鋼矢板打設状況と、新造フェリー出港の様子を視察予定

高松港朝日地区複合一貫輸送ターミナル整備事業〔四国地整〕

第 7 1 4 回建設技術講習会（道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題）概要
～道路行政及び港湾・漁港行政施策の最新情報と重要施策の具体の取組について学ぶ～

会場 …… レクザムホール（小ホール／多目的大会議室）
〒760-0030 香川県高松市玉藻町9-10 Tel.087-823-3131

(1日目) 開場11:40		令和7年9月10日(水) (合同) 小ホール(2F)		(敬称略)	
12:40 13:00	あいさつ	香川県知事 高松市長 (一社)全日本建設技術協会 常務理事		池田豊人 大西秀哲 新井哲也	
13:00 14:00	道路行政をとりまく最近の情勢について	国土交通省道路局企画課企画専門官		田中洋介	
14:10 15:10	港湾政策の動向	国土交通省港湾局計画課企画室調整官		細見暁彦	
15:20 15:40	【地域事業の紹介①】 国道11号大内白鳥バイパス事業について	国土交通省四国地方整備局 香川河川国道事務所副所長		横田直紀	
15:40 16:00	【地域事業の紹介②】 県道円座香南線(地域高規格道路) 空港連絡道路	香川県土木部道路課課長補佐		竹林良幸	
16:00 16:20	【地域事業の紹介③】 高松港朝日地区複合一貫輸送 ターミナル整備事業の概要について	国土交通省四国地方整備局 高松港湾・空港整備事務所保全課課長		西尾祐二	
17:30 19:00	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」＜希望者のみ＞ アールベルアンジェ高松				
(2日目) 開場 9:00		9月11日(木) (道路部門) 小ホール(2F)		(敬称略)	
9:40 10:40	道路のサービスレベル向上に向けて	国土交通省道路局企画課道路経済調査室 企画専門官		一木慎太郎	
10:50 11:50	道路メンテナンスの現状	国土交通省道路局国道・技術課 道路メンテナンス企画室課長補佐		三好智弘	
13:00 14:00	道路交通安全対策と自転車の利用環境整備の推進 に向けて	国土交通省道路局環境安全・防災課 道路交通安全対策室企画専門官		北村明政	
14:10 15:10	道路の防災対策と無電柱化の取組について	国土交通省道路局環境安全・防災課 道路防災調整官		石川真義	
15:20 16:20	地方創生・観光を加速する人中心のみちづくり・ 拠点づくり	国土交通省道路局企画課評価室企画専門官		青木崇光	
16:20	閉会のあいさつ	香川県土木部長		生田幸治	
(2日目) 開場 9:00		9月11日(木) (港湾・漁港部門) 多目的大会議室(5F)		(敬称略)	
9:40 10:40	四国地域の港湾行政について	国土交通省四国地方整備局港湾空港部 港湾計画課計画企画官		後藤啓人	
10:50 11:50	港湾におけるi-Constructionの取組	国土交通省港湾局技術企画課課長補佐		深津幸宏	
13:00 14:00	カーボンニュートラルポート(CNP)の形成に向け て	国土交通省港湾局産業港湾課 CNP推進室課長補佐		後藤嘉雄	
14:10 15:10	港湾における防災・減災対策の動向	国土交通省港湾局海岸・防災課災害対策室 課長補佐		川原洋	
15:20 16:20	漁港漁場行政に関する施策の体系と今後の展望	水産庁漁港漁場整備部計画・海業政策課 課長補佐		劔崎聖生	
16:20	閉会のあいさつ	高松市都市整備局長		三宅秀造	
(3日目) 集合(乗車) 8:10		9月12日(金) 【現場研修】			
港湾第3駐車場(高松シンボルタワー北)(8:30)出発 → 一般国道11号大内白鳥バイパス事業〔四国地整〕 → 県道円座香南線(地域高規格道路) 空港連絡道路整備事業〔香川県〕 → 昼食(高松市内) → 高松港朝日地区複合一貫輸送ターミナル整備事業〔四国地整〕 → 高松駅(15:00)／高松空港(15:50) 着後解散					

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

全建CPD制度（建設系CPD協議会加盟）：聴講8単位／現場1.25単位

第 7 1 4 回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 一般国道11号 大内白鳥バイパス事業〔四国地整〕…………… 香川県東かがわ市

- ・大内白鳥バイパスは、東かがわ市の交通渋滞の緩和および交通安全の確保を図るとともに、四国横断自動車道 白鳥大内ICへのアクセスを強化することで香川・徳島間の地域連携を高め、東かがわ市の新たなまちづくりの支援を目的とした延長9.2 kmのバイパス事業。
- ・平成12年度に事業に着手し、延長9.2 kmを4つの工区に分割して事業を展開しており、令和3年度までに、白鳥大内ICをはさむ2工区（延長3.3 km）、3工区（延長2.6 km）を暫定2車線で開通し、国道11号の慢性的な渋滞の緩和及び通学路の安全性向上などの効果を確認している。
- ・本事業では、ICT施工を活用して工事を進めており、今後もBIM/CIMなど建設現場の生産性向上に資する取組を試行・展開していく。



2 県道円座香南線（地域高規格道路）空港連絡道路整備事業〔香川県〕…………… 香川県高松市

- ・空港連絡道路は、高松自動車道の高松西ICと高松空港を結ぶ約9 kmの地域高規格道路であり、高速交通体系の整備効果や高松空港の拠点性を最大限に活かし、生産性の向上や交流人口の拡大に資するとともに防災面でも重要な役割を果たす道路である。
- ・国道32号や鉄道等を跨ぐ高架橋を含む高松西ICから県道岡本香川線までの中間工区約3 kmについては、平成30年3月に暫定供用を開始しており、その後、平成30年度からは、県道岡本香川線から高松空港までの香南工区約6 kmの整備を行っている。
- ・現在は、高松市南部地域の幹線道路である県道三木綾川線やその前後にある3つの市道を跨ぐ橋長653.5 mの高架橋の整備を進めており、令和6年度より上部工に着手している。



3 高松港朝日地区複合一貫輸送ターミナル整備事業〔四国地整〕…………… 香川県高松市

- ・高松港朝日地区には、小豆島を経由し、神戸港との間で1日4往復（2隻）のフェリーが就航しており、四国を起点として全国に展開する広域的な物流拠点となっている。
- ・貨物需要の増大による積み残しが生じるなど、取扱能力が限界に達しており、今後、トラックドライバー不足に伴う海上輸送へのさらなるモーダルシフトが見込まれることから、船舶の大型化に対応するとともに、南海トラフ地震など大規模地震発生時に緊急物資輸送を行う復旧復興の拠点とすることを目的として、現在、新たな複合一貫輸送ターミナルを整備している。
- ・令和2年度に事業着手し、令和4年に一部完成。1隻目の新造フェリーが就航した。今後2隻目となる新造フェリー就航に向けて事業を推進する。



第 7 1 4 回建設技術講習会【聴講】について

1. 申込み方法：以下の専用ページからお申込みください

https://niccs.nishitetsutavel.jp/ntc_evt_reception/app/QG01248601

※専用ページ内のFAQ及び「操作方法のご案内」をお読みください。

前開催から操作方法の変更がある場合がありますので必ずご確認ください。

次頁「7. お申込み（入力内容）についてのご注意」もご確認ください。

2. 聴講料：以下の表をご確認ください（金額は税込み）。

一般（非会員）／会員の確認をしますので、お間違えのないようにご注意ください。

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,800円	13,700円	13,700円	13,700円
開催県内に勤務されている方	13,700円 ※3	2,100円	2,100円 ※2	—
開催県内の市町村職員 ※1	2,100円	0円	—	—
開催地区連合会管内の市町村職員 ※1	18,800円	2,100円	—	—
30歳未満の方	18,800円	2,100円	—	—
開催県内の学生	0円	—	—	—

※1 政令市職員は対象外です。

※2 特別会員は開催県内に勤務又は在住の方が対象です。

※3 非会員は国・県・政令市に勤務の方のみが対象です。

3. 聴講料の振り込み

次の銀行口座にお振り込みください（振り込み手数料はご負担願います）。

三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142
口座名義：シャ）ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

（お願い） お振り込み名義（協会名等）の前に、開催回数「714」を付してください。

（例：「714サイタマケン」）

手続き上、不可能な場合はkensyu@zenken.com まで振り込み日と名義をお知らせください。

- ・聴講料は原則、受付確認のメール受信後から開催前日までの間にお振り込みをお願いします。
- ・お振り込み後、銀行振り込みの控え等を kensyu@zenken.com へ送付してください。
- ・会場でのお支払いはご遠慮願います。

4. 申込み締切り：令和7年8月20日（水）正午まで（必着）

上記の後に行われたお申込みは受理できない場合がありますので、お申込み前に必ずご相談の連絡をお願いします。

5. 変更・取消し：全建・西鉄旅行 共用アドレス

Mail: nishitetsu@zenken.com までご連絡ください。

なお、取消しの場合は以下の取消料が生じます。

取消し日	取消し料
7 日前～前日	聴講料の 50 %
当 日	聴講料の 100 %

講習会終了後、所属協会等の指定口座へ取消し料及び振り込み手数料を差し引いた金額をご返金します。

なお、申込み以降に発生した災害対応業務に係る取消しの場合は、取消し日に関わらず全額（振り込み手数料は本会負担）をご返金します。

6. その他

- ・聴講会場への大きな荷物の持ち込みは、出来るだけご遠慮ください。
- ・**聴講会場周辺に飲食店が少ないため、特に2日目の昼食の際はご注意ください。**
なお、**多目的大会議室（5F）にて飲食が可能**です（ゴミはお持ち帰りください）。
- ・テキストは当日受付にてお渡しします。
- ・受講証は各日の講義終了後にお渡しします。
- ・参加者には、国内旅行傷害保険をお掛けします。ただし、開催14日前以降の申込み及び変更後の参加者については対象外となりますのでご了承ください。
- ・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・講習会情報については全建ホームページ (<http://www.zenken.com/>) をご覧ください。

7. お申込み（入力内容）についてのご注意

（以下の入力についての間違いが多くなっています）

- ・「地方協会＊」欄は、プルダウンの1）～8）の中から、所属する地方協会等が所在する地区を1つ選択した後、次に表示されるプルダウンで**所属機関名**を選択してください。
（所属機関が選択肢にない場合のみ、所在する都道府県を選択してください。）
- ・申込者と参加者が異なる場合は、「申込者名／参加者名」欄に表示されている「申込者名（漢字表記）」を「**参加者名**」に**上書き**してください。また、「参加者名（カナ）」欄には参加者名をカタカナで入力ください。
- ・変更・取消しの際は、必ず以下まで**メールにてご連絡**ください。
Mail: nishitetsu@zenken.com

8. お問い合わせ先

- ① 聴講・現場研修の内容等について
（一社）全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
TEL 03-3585-4546 E-MAIL kensyu@zenken.com
登録番号：T4010405000433
- ② 現場研修の申込み
「第714回建設技術講習会【現場研修】について」に記載しています。
- ③ 宿泊斡旋の申込み
「宿泊斡旋のご案内」に記載しています。

第 7 1 4 回建設技術講習会【現場研修】について

1. 日程：令和 7 年 9 月 1 2 日（金）8:30～15:50

集合（乗車）8:10～

港湾第 3 駐車場（高松シンボルタワー北）（8:30）出発

→ 一般国道11号大内白鳥バイパス事業〔四国地整〕

→ 県道円座香南線（地域高規格道路）空港連絡道路整備事業〔香川県〕

→ 昼食（高松市内）

→ 高松港朝日地区複合一貫輸送ターミナル整備事業〔四国地整〕

→ 高松駅（15:00）／高松空港（15:50）着後解散

※現場研修のみの参加はできません。

※上記行程は都合により変更となる場合があります。

2. 添乗員：（一社）全日本建設技術協会 事務局員及び西鉄旅行(株)添乗員

3. 現場研修料：1 2, 1 0 0 円（税込）

※昼食代 1, 3 2 0 円（税込）を含みます。行程の都合上、
全員の昼食を用意します。不要の申し出はできませんのでご了承下さい。
なお、食物アレルギーをお持ちの方は、zenken@nnr-g.comまでお知らせ
ください。

4. 申込み方法：聴講と併せて、以下の専用ページからお申込みください。

https://niccs.nishitetsutransport.jp/ntc_evt_reception/app/QG01248601

※専用ページ内の F A Q 及び「操作方法のご案内」をお読みください。

前開催から操作方法の変更がある場合がありますので必ずご確認ください。

特に、現場研修料のお支払い方法については、「操作方法のご案内」を
必ずご確認ください。

5. 申込み締切：令和 7 年 8 月 2 0 日（水）正午まで（必着）

上記の後に行われたお申込みは受理できない場合がありますので、
お申込み前に必ずご相談の連絡をお願いします。

6. 変更・取消し：全建・西鉄旅行 共用アドレス

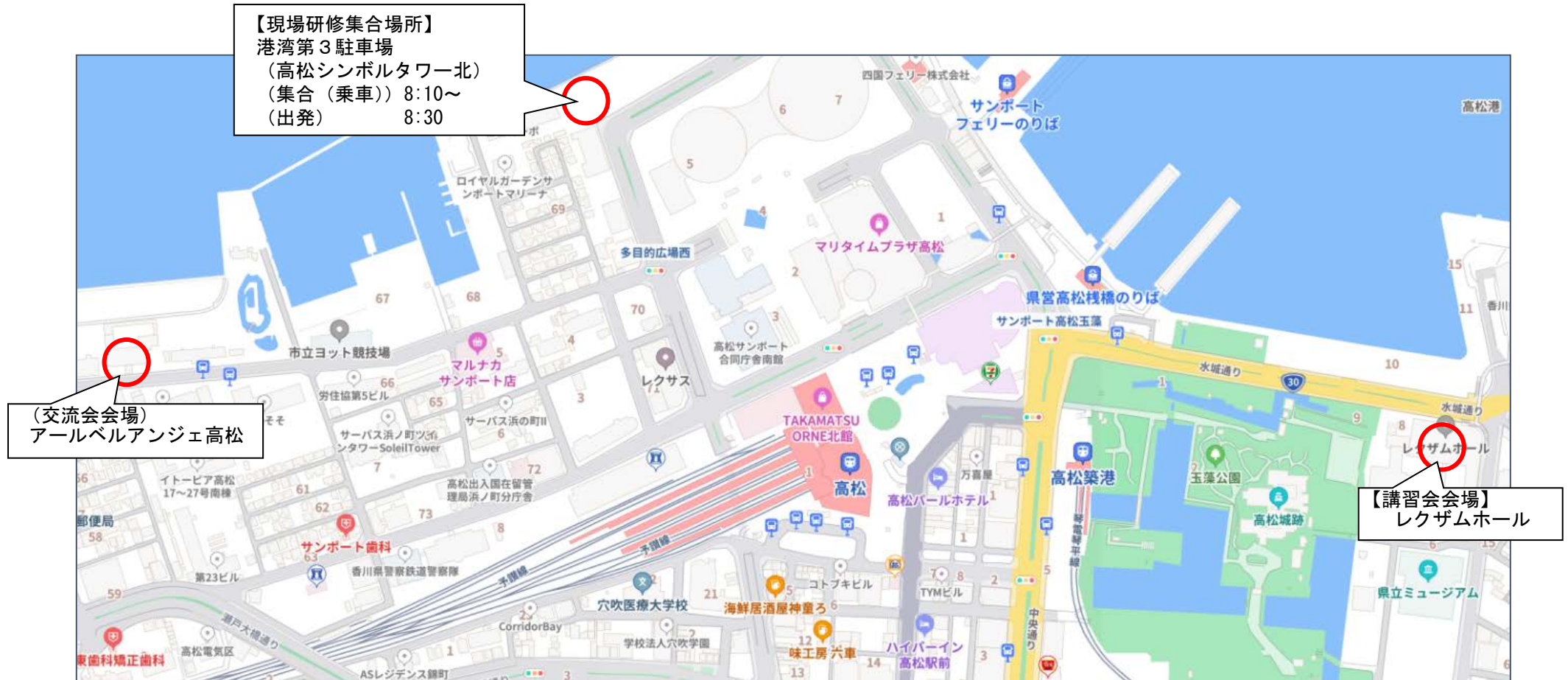
Mail: nishitetsu@zenken.com までご連絡ください。

なお、取消しの場合は以下の取消し料が生じます。

取消し日	取消し料
1 0 日前 ～ 8 日前	現場研修料の 2 0 %
7 日前 ～ 前々日	現場研修料の 3 0 %
前日	現場研修料の 4 0 %
当日	現場研修料の 5 0 %
無連絡不参加及び開始後	現場研修料の 1 0 0 %

7. 現場研修申込についてのお問合せ：西鉄旅行（株）全建担当デスク
Mail: zenken@nnr-g.com TEL 03-6742-0325
8. 現場研修の内容等のお問合せ：（一社）全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
Mail: kensyu@zenken.com TEL 03-3585-4546
9. 旅行企画実施：西鉄旅行（株）東京団体支店
東京都港区東新橋1-8-3 汐留エッジ8階
TEL 03-6742-0325 FAX 03-6742-0328 MAIL zenken@nnr-g.com
登録番号：T2290001009530
観光庁長官登録旅行業第579号 （一社）日本旅行協会正会員
10. その他：
- ・夏季の開催では高温が予想されますので、熱中症には各自で十分ご注意ください。
涼しい服装でご参加いただき、水分、塩分が補給できるもの、必要に応じて帽子、日傘等※をご用意ください。（※現場によってはご利用いただけない可能性があります）
 - ・ヘルメットの持参は不要です。必要な現場がある場合には全建にてご用意します。
 - ・視察資料は現場研修の当日、集合場所にてお渡しします。
 - ・参加証は全行程の終了後にお渡しします。
 - ・参加者には国内旅行傷害保険をお掛けします。ただし、開催 14 日前以降の申込み及び変更後の参加者については対象外となりますのでご了承ください。
 - ・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
 - ・詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込みください。

【講習会会場及び現場研修集合場所等 案内図】



第714回建設技術講習会に参加の皆様へ 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！



本協会主催の建設技術講習会・実地研修会には、全国各地から多くの皆様にご参加いただいています。

この機会に参加者同士が交流を深め、意見・情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に活かしていただくため「参加者同士の交流会」を開催します。

この交流会は、講師の方々にもご参加いただき、直接質問や交流が出来る場としています。皆様のご参加をお待ちしています。

日時：令和7年9月10日（水） 17：30 ～ 19：00（予定）

場所：アールベルアンジェ高松（聴講会場からマイクロバス送迎あり）
（会場及び現場研修集合場所案内図 参照）

会費：2,000円
（受付時にお支払いください）

※都合により、開催を中止とすることがあります。
※参加希望人数によって、開催を中止とすることがあります。

※開催時間は変更になることがあります。

その際は開催当日にご案内いたします。

※参加希望の方は、申込ページの「交流会」欄の
「参加する」を選択して下さい。

※この交流会は会費制です。

※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。

※服装は特に問いません。



1. 参加者同士の交流促進を図る

①参加者の知見と人脈を広げる（名刺交換） ②意見交換・情報交換

2. 講師との交流・懇談 ※参加講師は都合により変更になる場合があります。

参加予定の講師：国土交通省港湾局 細見氏

<問合せ> （一社）全日本建設技術協会 事業課 講習会担当

TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com

宿泊斡旋のご案内

参加者には、西鉄旅行(株)が開催地ホテルの宿泊斡旋をいたします。
講習会参加のお申込みと併せて、下記ページからお申込みください。

https://niccs.nishitetsutrans.co.jp/ntc_evt_reception/app/QG01248602

お問合せ先：西鉄旅行（株）東京団体支店 全建担当デスク
Mail：zenken@nnr-g.com
TEL：03-6742-0325

お申込み後の宿泊予約の取消や変更については、上記までご連絡ください。